

## 利用希望把握調査の概要

### 1. 目的

平成27年度の子ども・子育て支援新制度の実施にあたって、子ども・子育て支援事業計画（5年間）を作成することとなった。事業計画は、子どもの数、子どもの保護者の特定教育・保育施設等および地域子ども・子育て支援事業の利用に関する意向、子どもとその保護者が置かれている環境、その他の事情を正確に把握した上で、これらを勘案して作成するものである。

品川区では、適切な事業計画を作成する上で、地域の実情を把握する必要があることから利用希望把握調査を実施して対応することとする。なお、調査では、統計表作成等の専門性を保有する事業者を活用することで、作業の質の確保と効率的な業務遂行を図り対応する。

### 2. 調査概要

#### 【調査対象件数】

- ① 区内に居住する0歳～3歳未満の子どもを持つ保護者 3,200人
- ② 区内に居住する3歳～就学前の子どもを持つ保護者 2,800人

#### 【調査期間】

平成25年9月上旬から下旬を予定

#### 【抽出件数】

0歳から5歳の各年齢層から層化無作為抽出を行う。抽出件数は、各調査対象の母集団の30%程度とする。

#### 【調査方法】

郵送配布、郵送回収

#### 【調査票】

質問は、国から提示された基本項目と区で必要なサービス量を算出するためのもの等、独自項目の両方で作成。（「資料10 利用希望把握調査票」を参照）

（参考）平成25年度1月1日現在の乳幼児（0～5歳）人口 17,768人

項目	(品川区案番)	設問	国案	品川区案	
				① 3歳未満	② 3歳以上
	1	お住まいの地域	○	○	○
子どもと家族の状況	2	生年月	○	○	○
	3	兄弟数・末子の生年月	○	○	○
	4	調査票の回答者	○	○	○
	5	回答者の配偶関係	○	○	○
	6	子育てを主に行っている人	○	○	○
	子どもの養育環境	7	子育てをする上で気軽に相談できる人・場所の有無	○	○
8		子育てに関して気軽に相談できる先	○	○	○
9		子どもをみてもらえる親族・知人の有無	○	○	○
10		子育てをする上であれば良いと思うサポート(記述式)	○	○	○
保護者の就労状況	11(1)	母親の子育てと就労の希望		◎	◎
	11(2)	父親の子育てと就労の希望		◎	◎
	12(1)	母親の就労状況	○	○	○
	12(1)-1	母親の就労日数・就労時間	○	○	○
	12(1)-2	母親が家を出る時間・帰宅時間	○	○	○
	12(2)	父親の就労状況	○	○	○
	12(2)-1	父親の就労日数・就労時間	○	○	○
	12(2)-2	父親が家を出る時間・帰宅時間	○	○	○
	13(1)	母親のフルタイムへの転換希望	○	○	○
	13(2)	父親のフルタイムへの転換希望	○	○	○
平日の定期的な教育・保育事業	14(1)	母親の就労希望	○	○	○
	14(2)	父親の就労希望	○	○	○
	15	利用している教育・保育事業の実施場所	○	○	○
	16	定期的な教育・保育事業の利用状況	○	○	○
	16-1	利用している教育・保育事業	○	○	○
	16-2(1)	現在の教育・保育事業の利用日数・利用時間	○	○	○
	16-2(2)	希望する教育・保育事業の利用日数・利用時間	○	○	○
	16-3	教育・保育事業を利用している理由	○	○	○
16-4	教育・保育事業を利用していない理由	○	○	○	
子育て支援事業	17	定期的な教育・保育事業の利用希望	○	○	○
	18	地域子育て支援拠点事業の利用状況・回数	○	○	○
	19	地域子育て支援拠点事業の利用希望・回数	○	○	○
土曜・休日・長期休暇中	20	子育て支援事業の認知状況・利用状況・利用希望	○	○	○
	21(1)	土曜日の定期的な教育・保育事業の利用希望	○	○	○
	21(2)	日曜・祝日の定期的な教育・保育事業の利用希望	○	○	○
	21-1	土曜・休日の定期的な教育・保育事業をたまに利用したい理由	○	○	○
	22	幼稚園の長期の休暇期間中の教育・保育事業の利用希望	○		○
	22-1	幼稚園の長期の休暇期間中の教育・保育事業をたまに利用したい理由	○		○

項目	(品川 区番 案)	設 問	国 案	調査票	
				① 3 歳 未 満	② 3 歳 以 上
病気の 際の 対応	23	病気やけがで通常の事業が利用できなかったこと	○	○	○
	23-1	教育・保育事業を利用できなかった場合の対処方法・日数	○	○	○
	23-2	病児・病後児保育施設等の利用意向	○	○	○
	23-3	利用したい病児・病後児保育施設等の事業形態	○	○	○
	23-4	病児・病後児保育施設等を利用しない理由	○	○	○
	23-5	仕事を休んで看たいか	○	○	○
	23-6	休んで看ることが非常に難しい理由	○	○	○
不定期の 教育・ 保育事業	24	不定期の教育・保育事業の利用状況・日数	○	○	○
	24-1	不定期の教育・保育事業を利用していない理由	○	○	○
	25	不定期の教育・保育事業の利用希望・日数	○	○	○
	26	泊まりがけで家族以外にみてもらわなければならなかったこと・日数	○	○	○
小学校 就学後 の過ごし 方	27	小学校就学後の希望する放課後の過ごし方・日数・時間	○		○
	28	小学校高学年になったときの希望する放課後の過ごし方・日数・時間	○		○
	29(1)	土曜日のすまいるスクールの利用希望・時間帯	○		○
	29(2)	日曜・祝日のすまいるスクールの利用希望・時間帯	○		○
	30	長期の休暇期間中のすまいるスクールの利用希望・時間帯	○		○
育児休業 など 職場の 両立支 援制度	31	母親・父親の育児休業の取得状況・取得していない理由	○	○	○
	31-1	育児休業給付、保険料免除の認知状況	○	○	○
	31-2(1)	母親の育児休業取得後の職場復帰	○	○	○
	31-2(2)	父親の育児休業取得後の職場復帰	○	○	○
	31-3(1)	母親の職場復帰が年度初めの保育所入所に合わせたタイミングだったか	○	○	○
	31-3(2)	父親の職場復帰が年度初めの保育所入所に合わせたタイミングだったか	○	○	○
	31-4(1)	母親の職場復帰の実際の時期と希望	○	○	○
	31-4(2)	父親の職場復帰の実際の時期と希望	○	○	○
	31-5(1)	母親の3歳まで育児休業を取得できる制度があった場合の希望する職場復帰の時期	○	○	○
	31-5(2)	父親の3歳まで育児休業を取得できる制度があった場合の希望する職場復帰の時期	○	○	○
	31-6(1)①	母親が希望より早く復帰した理由	○	○	○
	31-6(1)②	父親が希望より早く復帰した理由	○	○	○
	31-6(2)①	母親が希望より遅く復帰した理由	○	○	○
	31-6(2)②	父親が希望より遅く復帰した理由	○	○	○
	31-7(1)	母親の短時間勤務制度の利用状況	○	○	○
	31-7(2)	父親の短時間勤務制度の利用状況	○	○	○
	31-8(1)	母親が短時間勤務制度を利用しなかった理由	○	○	○
	31-8(2)	父親が短時間勤務制度を利用しなかった理由	○	○	○
	31-9(1)	母親は必ず利用できる事業がある場合に1歳になるまで育児休業を取得したいか	○	○	
	31-9(2)	父親は必ず利用できる事業がある場合に1歳になるまで育児休業を取得したいか	○	○	
	32	自由意見(記述式)	○	○	○